職務経歴書

2023 年 10 月 13 日現在
氏名：ワーク太郎

■職務経歴概要

●●業界向けの WEB アプリケーション開発を約●年間経験しています。要件定義～テスト、導入までの上流工程から下流工程まで幅広い経験があります。また、サブリーダーとして、進捗管理や後輩指導などの経験があります。

■得意とする経験・分野・スキル

・Java を使用した WEB システム開発
・要件定義から設計、開発、テスト、運用保守までの全工程を経験
・サブリーダー経験（進捗管理、技術サポート、後輩指導）
・医療系・基幹系システムの開発経験

■会社履歴

期間	会社名
20XX 年 XX 月～現在	株式会社 BBBBBBB
20XX 年 XX 月～20XX 年 XX 月	株式会社 AAAAAAA

■職務経歴詳細

株式会社 BBBBBBB　　（20XX 年 XX 月～現在）

事業内容：システム開発サービス、受託開発
従業員数：1,230 名　　資本金：1 億 5,000 万円

開発期間	業務内容	担当フェーズ	環境・言語　等	職位
20XX 年 XX 月 ～ 20XX 年 XX 月	**〇〇〇株式会社／医療系システムカスタマイズ** 【担当業務】 ・既存システムの機能追加 ・仕様書をもとに機能開発	開発 結合テスト	【OS】 Windows 【言語】 C# PHP HTML SQL	チーム 3 名 職位：メンバー
20XX 年 XX 月 ～ 20XX 年 XX 月	**〇〇〇株式会社／金融マーケティングシステム** 【担当業務】 ・教育・研修に向けるカスタマイズの Web 開発システム構築 ・設計、製造、テストを担当	要件定義 基本設計 詳細設計 開発 単体テスト 結合テスト 総合テスト 保守運用	【OS】 UNIX 【言語】 Java JavaScript 【その他】 Eclipse	チーム 6 名 職位：メンバー

20XX 年 XX 月 ～ 現在	**〇〇〇株式会社／人事システム一元化データ移行開発** 【担当業務】 ・お客様に対し、仕様に関するヒアリング ・お客様のご要望をもとに新規設計、保守 ・SQL ファイルの作成 ・結合テスト仕様書の作成、テスト実施	詳細設計 開発 単体テスト 運用保守	【OS】 Windows 【言語】 Java JavaScript SQL	チー5 名 職位：サブメンバー ・進捗管理 ・技術サポート ・後輩指導

株式会社 AAAAAAA　　（20XX 年 XX 月～20XX 年 XX 月）

事業内容：人材派遣業務、アウトソーシング

従業員数：100 名　　資本金：5,000 万円

開発期間	業務内容	担当フェーズ	環境・言語　等	職位
20XX 年 XX 月 ～ 20XX 年 XX 月	**技術部　配属** 新人研修 Ｃ言語、Java を中心に研修を行う			
20XX 年 XX 月 ～ 20XX 年 XX 月	**〇〇〇株式会社／人工衛星のシステム改修、新規機能作成** 【担当業務】 ・仕様書をもとに製造化設計書の作成 ・Ｃ言語、Shell を用いて開発 ・製造化設計書、作成したコードをもとに試験仕様書の作成 ・試験仕様書をもとに単体テストの実施	詳細設計 開発 単体テスト	【OS】 Linux 【言語】 Ｃ言語 Shell 【その他】 vi エディタ	チーム 7 名 職位：メンバー

■PC スキル/テクニカルスキル

・OS　　Windows、UNIX、Linux

・言語　　C、Java、SQL、JavaScript、HTML、Shell、PHP

・DB　　Eclipse、vi エディタ

■自己 PR

適応力

私は適応力に自信があります。一つのプロジェクトが終了するとすぐに新しいプロジェクトに配属されるという環境であることから、プロジェクトが変わるたびに求められる技術やチームメンバーが異なります。そこで第一にメンバーとの人間関係を構築することを意識しました。そうすることで、ミーティング内などで質問しやすい雰囲気を作ることができ、チーム全体のスキルアップにも繋げることができました。

また、その他にもいち早く求められる技術を習得するために、常駐先の上長に積極的に質問したり、業務時間外でも調査を行い、素早く業務に適応できるように行動しております。

周囲との強調・サポート力

チームメンバーや先輩社員・上長からフォローしていただける関係を築くことはもちろん、自分自身の経験を活かし、後輩社員のサポートも積極的に行ってきました。例えば、私は早期に業務をキャッチアップするために先輩社員や上司に業務のコツや流れをヒアリングしたり積極的にコミュニケーションを取ることで業務に活かしてきました。その際に自分で感じた「誰に何を相談し報告すればよいかわからない」といった事象は、後輩社員も同じように感じていると思い、すぐに後輩社員とのコミュニケーションを図り、悩みや問題が生じていないかを確認して、積極的にサポートを行ってきました。

今後は、これまでに培ってきました経験を活かし、前向きな姿勢を崩さず最先端への技術を追求し頑張っていきたいと思っております。
是非、面接の機会をいただければと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。

以上